

救急医療情報キットを配付します！

☆70歳以上(ひとり暮らし)の方へ☆

今回荒井地区支え合いづくり協議会としての取り組み第1弾は、高砂市社会福祉協議会の協力の下、昨年度から準備してきました救急医療情報キットを70歳以上のひとり暮らしの方に配付します。

これは、ひとり暮らしの方の緊急時に、救急隊がご家庭に到着した際、本人の医療関係の情報が書かれたものを確認することにより、素早く対応が取れるようにするというものです。

現在、高齢化が進み、また、ひとり暮らしの方が増加する中で、以前は近所付き合いがあり、どこに高齢者が住んでおられるかといった情報は地域の皆さんが知っていましたが、次第に近所づきあいも薄れまた、個人情報保護の立場から行政でもなかなか情報が集められないという状況になっています。そんな中、このキットを家の中に置いておけば、駆けつけた救急隊員がすぐに情報を確認し、対処することができ、これまでにあった問題のいくらかは解決されると思います。見る人も限定され、見られても許せられる範疇の情報だと思えます。また、緊急連絡先の電話番号などが入っておれば、家族や友人などへの連絡も可能になります。

様々な対応方法があると思いますが、まずは、荒井町としてこの救急医療情報キットに取り組んでまいります。皆様のご理解ご協力の程よろしく申し上げます。

なお、配付や記入等には民生児童委員の方々にご協力をお願いすることになっています。順次配付していきますので、ご意見などお寄せいただければありがたいです。よろしく申し上げます。



左上：ふた
左中：磁石
左下：シール
右：入れる筒



説明書
全4ページ

情報記入用紙
裏：記入方法の説明

救急医療情報	
本人氏名	血液型
生年月日	性別
住所	電話番号
かかりつけの病院・診療所	かかりつけの施設・診療所
病名	病名
服薬薬	服薬薬
その他(アレルギー、おのち(なし)、ペースメーカー)	
緊急連絡先	
氏名	住所
性別	電話番号
電話番号	電話番号
電話番号	電話番号
医療機関名(ワックス・ヘルパー等)	電話番号
医療機関名	電話番号
医療者に伝えたい事項・その他	

※裏面に記入方法の説明があります。

荒井町敬老事業を開催しました！ 谷五郎さんのマンドリン演奏とトーク&高砂出身の音楽家による演奏

荒井町敬老事業推進協議会は、令和4年度実施事業として、令和5年3月25日土曜日10時から荒井公民館において、上記の会を実施しました。まだコロナ禍が残っている中での開催でしたが、90名を超える方の参加を得て、大変な盛況ぶりでした。

第1部の谷五郎さんによる軽快なトークと久しぶりのマンドリン演奏が存分に楽しむことができました。第2部では、地元出身の北野麻里子さんのフルート演奏をはじめ、チェロの島田幸子さん、



ピアノの加藤あや子さんの演奏、そして、メゾソプラノの高原いつかさんの歌唱等、あっという間の楽しいひとときでした。コロナ禍で3世代交流とはいきませんでした。皆さんに足を運んでいただいた甲斐がありました。来年度もより一層楽しんでいただける会にしたいと思います。



新体制がスタートしました！（役員の一部変更に伴い）

この協議会が正式にスタートして2年目に入ります。現在、荒井町連合自治会、荒井町民生・児童委員協議会、荒井町老人クラブ連合会、荒井町連合婦人会、荒井町青少年健全育成協議会、そして、荒井町福祉推進委員会の6団体で構成されています。それぞれの団体の代表が集まり、協議を行っています。各団体役員の改選時期になるとメンバーの交代があります。従って、改選により下記の通り一部役員が代わりましたのでお知らせします。これまで以上に協議会へのご支援ご協力をよろしくお願い致します。

役職	名前	所属	役職	名前	所属
会長	福本 隆文	福祉推進委員会	理事	中筋 弘子	連合婦人会
副会長	小原 敏弘	老人クラブ連合会	理事	角野 義輝	青少年健全育成協議会
会計	堀内 英昭	連合自治会	監事	大谷敬一郎	連合自治会
理事	渋谷 一郎	連合自治会	顧問	網干 年明	連合自治会
理事	梶原 好博	民生・児童委員協議会			

今後の予定

- ・今年度の総会開催
6月12日(月)、荒井公民館
- ・協議会「たより」の発行

発行責任者 荒井地区支え合いづくり協議会 会長 福本 隆文
事務局 社会福祉法人 高砂市社会福祉協議会地域福祉課
第2層生活支援コーディネーター(野副)
TEL 079-443-3725 FAX 079-443-0505